

としま丸しんぶん

十五

編集 さいたま市図書館
 『としま丸しんぶん』編集委員会
 発行 さいたま市立中央図書館
 浦和区東高砂町11-1
 コムナーレ8階
 電話 048-871-2100

<http://www.lib.city.saitama.jp/>

けいたいでんわよう
<http://www.lib.city.saitama.jp/m/>



ぼくの だいすきな 食べもの
 のおいしい 秋がやってきたよ。
 ぼくととしま子は サツマイモ
 がだいすきなんだ。
 サツマイモは、約三
 から二八 年前には、中央ア
 ンデスちほうで、作られていたそ
 うだよ。

サツマイモはかせをぬすキミに



日本には、江戸時代になって
 から東南アジア、中国、
 琉球（いまの沖縄）をと
 って、はいつてきたといわれ
 ているよ。

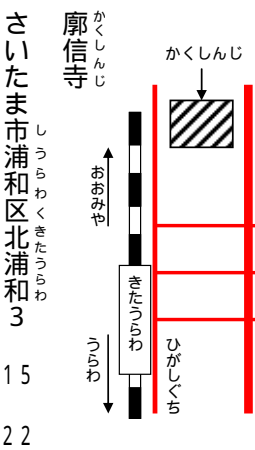
けんがくにつき (二)

サツマイモの 品しゆに
 紅赤というのが あるんだ。と
 つてもあまくて、ホクホクし
 てる。サツマイモの女王とい
 われているよ。
 じつは、この紅赤は、明治三
 十一年（一八九八年）、木崎村
 針ヶ谷（いまのさいたま市
 浦和区北浦和）にすんでいた
 山田いちさんが はっけんし
 たんだ。
 紅赤のはっけんを たたえ
 た あんないばんが、北浦和と
 しょかんの ちかくの 廓信寺
 にたてられてるんだ。

『そだててめそほうし』
 サツマイモの絵本
 たけだひでゆき へん
 農村漁村文化協会



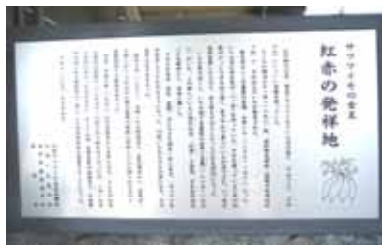
『おいものひみつ』
 たのしい料理と実験
 小竹千香子 著 永井泰子 絵
 さえら書房



山田いちさんと
 紅赤のことが
 かかっているよ。
 廓信寺もでてくるよ。



『ベにあか 紅赤ものがたり』
 青木雅子 著・黒田祥子 え けやき書房



廓信寺山門にたてられた功績案内板

廓信寺は、慶長一四年（一六
 九年）に中村弥右衛門が開いた
 お寺。さいたま市のぶんがざい
 の 廓信寺木造金剛力士立像も
 あるよ。

『みどりいろのたね』

たかどのほこ 作 太田大八 絵 福音館書店

まあちゃんたちの クラスでは、みんなそろってひとり 5こずつ みどりいろの たねを まきました。

でも、まあちゃんは うっかり たねと いっしょに なめていたメロンあめも うめてしまいました。やがて、たねは めをだし、どんどん おおきくなり、みがなりました。

まあちゃんのそだてたみは、どんなあじが したとおもいますか？



『うさぎのぱんとぶたのぱん』

小沢正 作 西川おさむ 絵 小峰書店

こぶたのころすけは、おなかがぺこぺこ。そこでぱんやさんへいきました。ぶただから、いつもは

「ぶたぱん」だけど、きょうは「うさぎぱん」。うちへ かえるとちゅう、がまんができなくなって ぜんぶたべてしまいました。そのとたん、うさぎにかわってしまったのです。そのすがたのままうちへかえると…。ぶたにもどれるでしょうか。



『はしれ！ ショウガパンうさぎ』

ランダル・ジャレル 作 長田弘 訳 岩波書店

おかあさんが、子どものために、ショウガパンうさぎをつくることにしました。ショウガいりのパン生地をうさぎのかたちにして、目は干しぶどう、口はサクランボ、鼻にはアーモンドをつけました。

ところが、オープンにいれて焼こうとすると、ショウガパンうさぎは森へ逃げてしまいます。そこに、キツネがあらわれて…。



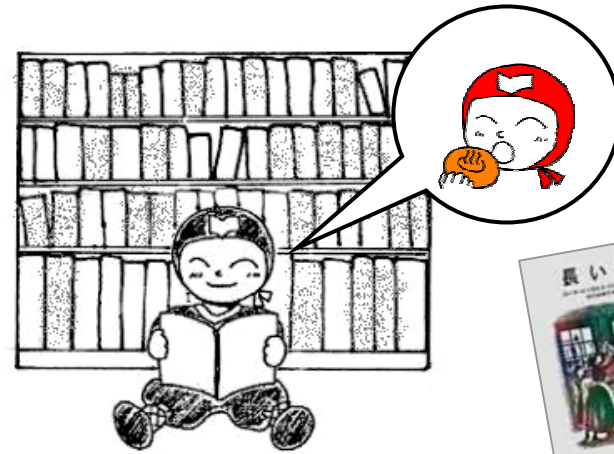
おいしい本



たべものの おいしい あきになったね！

こんかいの としょ丸としょかんでは、たべもののでてる本を しょうかいするね！

しゅりけんが ふえると だんだん むずかしくなるけど チャレンジしてみてね！



『シュトルーデルを焼きながら』

ジョアン・ロックリン 作 こだまともこ 訳 偕成社

ユダヤ人の一家に伝わる、伝統のお菓子シュトルーデル。こむぎ粉をねって、うすくのぼして、りんごやレーズンをつつんでいく。大切なのは、シュトルーデルを作る時は、材料だけでなくお話しも混ぜるといこと。おじいちゃんが亡くなったあと、ジェシカとロリは、シュトルーデルを焼きました。台所で、一族のむかしばなしが、また語りつがれていくのです。

『せかいいちおいしいスープ あるむかしばなし』

マーシャ・ブラウン 再話・絵 わたなべしげお 訳 ペンギン社

はらぺこの 3にんのへいたいのが、たべものを わけてもらおうと 村に やってきました。けれども、村びとたちは、たべものを みんな かくしてしまっていました。

3にんのへたいは、しかたがないので、石で スープをつくと いいだします。

石のスープ？ どんな スープなのでしょう。



『パンやのくまちゃん』

もりやまみやこ 作 ひろせげん 絵 あかね書房

町のはずれにある小さなパンやさん。ある朝、店の前にいたのは、なんとくまの子！

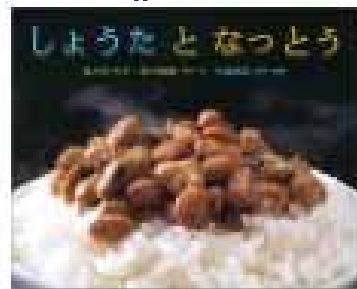
このくまちゃん、やってきては お手つだいをするうちに、パンやおじさんとおばさんと、すっかりなかよくなりました。ところが、何日まってもくまちゃんは、すがたを見せなくなってしまったのです。くまちゃんに何があったのでしょうか？



『ながい冬』

ローラ・インガルス・ワイルダー 作 谷口由美子 訳 岩波書店

その冬は、21年に1度という非常に厳しい冬でした。猛吹雪が続き、物資を運んでくる汽車も止まり、町に食料がなくなりました。6人家族のローラの家でも、毎日の暮らしを、わずかな食べ物でしのいでいました。ですから、やっと春が来て汽車がおった時は、どれだけ嬉しかったことでしょう。クリスマスの七面鳥が遅れて届き、町の店にも食料が入り、5月にクリスマスのごちそうを囲んだのです。



『しょうたとなっとう』

星川ひろこ・星川治雄 写真・文 ポプラ社

しょうたは なっとうが だいきらいです。なつのはじめに、おじいちゃんと あおだいずのたねを まきました。やがて、しょうたが たのしみにしていた えだまめになり、あきのおわりには ちいろのさやだけに…。あるふゆのあさ とっておきの へんしんが はじまりました。おじいちゃんがつくってくれたのは なっとうだったのです。

『手で食べる？』

もりえだたくし ぶん 写真 福音館書店

ごはんを手で食べて「おぎょうぎがわるい！」ってしかられたことはありますか？ 手で食べる国、スプーンとフォークで食べる国、おはしで食べる国、いろいろな国があります。みんなは何をつかってごはんを食べますか？くらべてみてください。



こんな本もどう？

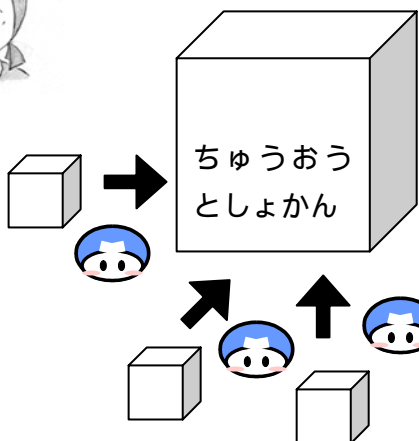
ほん
本やさんが、まいしゅう あたらしく しゅっ
ぱんされたほんをもってきてくれるんだ。

とじょかんでは、
どうやってほん
えらんでいるのかな？



とじょかん
とじょかの味を
くほん
本をえらぶ

それぞれの
とじょかんから
しょくいんが
あつまってきて
かいぎをしているよ



まいしゅう あたらしいほん
はこんでくるんだ。

とじょかんが、1ねんかんに
あたしくかったほんは
やく 159,990さつ！
こどものほんだけだと、
やく 32,660さつ！



まいしゅう 1かいそれぞれの
とじょかんのしょくいんがあつまって
1さつ1さつよんでかうかどうかきめ
てるのよ。ほかには、しんぶんやざっし
などのほんのしょうかいをよんできめてい
るのよ。

あき
秋になると、十五夜があるよね。今年
じゅうがつみつき
十月三日なんだって。十五夜で楽しむ
のは、まんまるのつきみだんこ！ぼくと
とじょ子は、おだんこにあんこをつけて
食べるんだ。あ、やっぱり、
あき
秋ってさいじゅう！



このコーナーは、としま丸しん
ぶんをよんでるきみととじょ
丸をむすぶコーナーです。てが
みは、とじょ丸ポストへいれて
ね！なまえをのせてもいい人は、
なまえもかいてね！（ペンネームでもいいよ）

「とじょ丸ポスト」におてがみを入れて
くれたきみ、ありがとう！今回は、このお
てがみを、しょうかいするね。
とじょ丸しんぶんがかわったのが、
びっくり！けっこうわたしとじょ丸
しんぶんをあつめています。これか
らもおもしろいのをかいてね！
すずはさんより

おてがみひろば